

「情報Ⅰ（仮称）」こそ

アンプラグド！？

愛知県立瀬戸北総合高等学校 田中 健

情報 I (仮称) ってナニモノ？

情報 I (仮称) ってナニモノ？

ア 情報社会の問題解決

イ コミュニケーションと情報デザイン

ウ コンピュータとプログラミング

エ 情報通信ネットワークとデータの利用

情報 I (仮称) ってナニモノ？

改定の背景には・・・？

情報 I (仮称) ってナニモノ？

「情報やコンピュータに興味・関心を有する生徒の学習意欲に必ずしも応えられていないのではないか」



「情報の科学的な理解に関する指導が必ずしも十分ではないのではないか」

情報 I (仮称) ってナニモノ？

要するに？

情報 I (仮称) ってナニモノ？

いつまで前時代的な授業で
良いと思っているのか？

(現役教員へのお叱りの声)

情報 I (仮称) ってナニモノ？

- ・情報モラル
- ・情報リテラシー

からの脱却

情報 I (仮称) ってナニモノ？

「情報 I (仮称)」(情報と情報技術を問題の発見と解決に活用するための科学的な考え方等を育成する共通必修科目)

問題の発見・解決に向けて、事象を情報とその結び付きの視点から捉え、情報技術を適切かつ効果的に活用する力を育む科目

(項目の構成案)

(1) 情報社会の問題解決	<u>中学校までに経験した問題解決の手法や情報モラルなどを振り返り、これを情報社会の問題の発見と解決に適用して、情報社会への参画について考える。</u>
(2) コミュニケーションと情報デザイン	情報デザインに配慮した的確なコミュニケーションの力を育む。
(3) コンピュータとプログラミング	プログラミングによりコンピュータを活用する力、事象をモデル化して問題を発見したりシミュレーションを通してモデルを評価したりする力を育む。
(4) 情報通信ネットワークとデータの利用	情報通信ネットワークを用いてデータを活用する力を育む。

情報 I (仮称) ってナニモノ？

<期待されているコト>

- ・「情報」の授業のリフレーミング
- ・効果的な指導法の創造、共有

アンプラグドを
プラグドで
ハイブリッドにしてやってみた

アンプラグドのメリット

デフォルメ自由自在

易しさ

正しさ



デフォルメ自由自在

情報 I (仮称)では
より専門的分野の内容が展開される



コトバでの説明が難しければ、
デフォルメして、超シンプル化



科学的な理解の第一歩(教員も生徒も)

デフォルメ自由自在

情報 I (仮称) ではより専門的分野の内容が展開される



コトバでの説明が難しければ、デフォルメして、超シンプル化



科学的な理解の第一歩 (教員も生徒も)



授業実践例の蓄積 & 共有



全体の底上げ (情報 I (仮称) の本懐)